したごろ真宗教イレセンタードより 2024年6月号



♨南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

発行日:2024(今和6)年5月28日 第47号 発行者:飛騨御坊真宗教化センター長・高山別院輪番 三島多聞

高山市鉄砲町 6 1 0577-32-0776

宗祖親鸞聖人御真骨-高山別院御骨堂「聚霊閣」の由来-

■ 宗祖の御真骨が収まる多宝塔の発見

50年ほど前のことであるが、私が別院の列座 を勤めていた時、別院報恩講の結願日中後、直ち に別院裏手墓地内の「納骨堂」に出向き勤行を 行っていた。当時、その理由を輪番(所長兼務) に訊ねたが、返答は「不知」であった。他府県の 方だから無理もない。単なる別院の慣例のひとつ かと思いそのままにしていた。

私が本山で参務を勤めていた時、本山報恩講結 願日中のお勤めが終わると、御門首夫婦と内局員 一同、関係部長がそろって東山の大谷祖廟に参拝 した。理由は、御正忌報恩講が無事勤まったこと への御礼報告ということであった。その時頭を横 切ったのは、高山別院報恩講の後「納骨堂」での 勤行であった。他の別院に聞いてみたが、そのよ うなお勤めはされていないとのことであった。

私が高山別院輪番就任後、2019年5月に宗 祖親鸞聖人750回御遠忌法要が厳修されること もあり、気がかりとなっていた「納骨堂」の調査 を行った。「納骨堂」内部の中央には、黒塗りの大 きな厨子があるが、その中を見たことはなかっ た。勇気を出して開扉したところ、何と厨子中央 に「多宝塔」が安置してあった。多宝塔は金箔貼 りであったが、色あせてボロボロになっていた。 多宝塔の上段の扉を開けると、その中に卵型のガ ラス(白くて細い糸の網状で包んである)の台座 の裏に「宗祖真骨」と墨書されていた。その時、 自分は両手に何を持っているのか、驚きとともに 息をのんだ。

御遠忌を翌年に 控えていることも あり、この時だか らこそと、仏具店 (こすぎ ACT) に依頼し修復し た。御遠忌の時に は、寺宝館に展示 して参拝者に御披 露した。昨年の報 恩講では、結願逮 夜に先立ち多宝塔 を嘉念坊善俊上人



『多宝塔』(宗祖御真骨収蔵)

の御厨子に安置し、開扉式を執り行いお勤めをし

■ 宗祖御真骨はいつ照蓮寺に分骨されたのか?

そもそも、宗祖御真骨は、いつどのような経緯 で照蓮寺に分骨されたのか。

明治28(1895)年10月、時の輪番・藤 井至静の名で『寺跡取調書』が作成されている。 この『寺跡取調書』の「五 建物」の項に、

聚霊閣(しゅれいかく)(竪二間二尺、横二間 二尺) 五坪四歩三 俗に骨堂と称する。宗祖 及び慧灯大師以下歴代法主の遺骨を納む。

と記されている。さらに「八 宝物」の項では、

宗祖見真大師遺骨(本山第十三世宣如上人よ り当寺第十五世宣心へ分与) 以上一点聚霊閣に安置

聚霊閣竪額(厳如上人筆) 一面



と、本願寺第13世宣如上人 (1614-1653 在職) によって 分骨されたことが記録されて いる。

なお、「聚霊閣」とは正に 「納骨堂」のことであり、こ

れについては後に触れることとする。

分骨の由来についての記載は無いが、やはり佐 奈姫の嫁入りが大きな縁となったことは考え得る であろう。ただこれに先立ち、照蓮寺歴代が宣 明、宣了、宣心と宣如上人の宣の一字を名のり、 東本願寺との縁を深めてきていること、東本願寺 が創立されて間もないことから、教線拡張の意図 があったであろうことも一考される。

■「納骨堂」の名称①―建立以来の様々な通称

この多宝塔が納まる土蔵は、現在「納骨堂」が 通称となっている。

「納骨堂」は、宗祖500回御遠忌の翌々年、 宝暦13(1763)年に建立されている。当時 の『輪番日記』には「御宝蔵」と記されており、 これについて竹田雅文氏(高山2組東等寺住職) は、当時の輪番の認識・表記の誤りであると指摘 されている。

宝暦時の建立について、『高山別院史』下巻(昭 和60年発行)の年表では、「照蓮寺御骨堂成就」



通称『納骨堂』(宗祖御真骨収蔵)

とあり、『飛騨御坊照蓮寺縁起』(嘉念坊善俊上人 顕彰会作成)の照蓮寺年表には、「高山御坊納骨堂 落成」と記載されている。

天保10(1839)年には、修復の完了を受 けてであろうか、輪番無量寺釈誓實によって、「霊 <u>龕(れいかん)</u>」の扁額が制作されており、「納骨 堂」内に掛けられている。

そしてその23年後、文久2(1862)年、 本山第20代厳如上人が、「御骨堂」の名称に「聚 霊閣 (しゅれいかく)」を墨書された。

その後も、大正3(1914)年の宗祖650 回御遠忌の記念に出版された小冊子には、「納骨 堂」の写真と共に「宗廟(そうびょう)」と記載が



ある。そして、『大正大蔵経』を 「御骨堂」に納めた頃には、「経 蔵」と言っていた人もいたとも聞 く。また、名称にはならないかも しれないが、現在、昭和9年の修 復時のものであろうと考えられる 「法灯」の扁額が掲げられている。

以上のように、名称は一定で



なかったことが知れるが、『輪番 日記』では、宝暦13(176 3)年の建立時の「御宝蔵」以 外、一貫して「御骨堂」と表記

されている。 『輪番日記』

<次号に続く>



飛騨御坊真宗教化センター長 高山別院輪番

三島 多聞

★センター・別院からのお知らせ★

食前・食後のことば コースターを制作 伝道部会

新たに「食前・食後のことば コースター」販売開始!

伝道部会では、お斎会場での食前・食後のことばの唱和を願い、皆さんの手元に届き持ち帰りもできる「食前・食後の ことば コースター」を作成し、このたび販売することとなりました。

各寺院、ご家庭の行事・年忌法要でのお斎や、各組での事業にて使用するなど、ぜひご活用ください。50枚1セット を300円での販売となります。

購入をご希望の方は飛騨御坊真宗教化センター(高山教務支所 0577-32-0776)までお問合せください。

飛騨御坊を中心道場として、今年もご回壇が実施されてまいります 高山別院照蓮寺

ご回壇は、飛騨御坊(高山別院)が主体となって、別院の崇敬全寺院(会所)を対象に行なう重要な教化事業です。「飛騨真宗門徒の 信条」(信条第5条)「飛騨御坊を中心道場として護持し、法灯を相続します」の具体的実践の場であり、報恩講に次いで大切な行事で す。今年6月以降の各会所の実施予定を掲載しますのでご参照ください。

日	曜日	組	会 所	時間				
2024年6月								
1日	土	清見	西方寺	19:00				
30 日	日	高山1	19:00					
	7月							
6 日	土	益田	頓乗寺	13:30				
		高山 2	速入寺	13:30				
7日	日	益田	賢誓寺	14:00				
		高山 2	玄興寺	13:30				
	3 ±	益田	永養寺	13:00				
13 日		益田	浄福寺	13:00				
		益田	妙覚寺	13:00				
	日	高山 2	往還寺	13:00				
14 日		朝高	西教寺	10:00				
14 🗖		益田	慈雲寺	13:00				
		益田	蓮光寺	13:00				
19 日	金	益田	桂林寺	10:00				
20 日	3 土	朝高	法正寺	13:30				
20 🗖	4	朝高	大徳寺	13:30				
	日日	高山 2	久々野教会	13:30				
21 日		高山 2	秋声寺	13:30				
		益田	桂林教会	13:30				
8月								
4 日	4日日高山1福寄同		福寄同行	13:30				
17日	土	荘白川	蓮光寺	19:30				
		荘白川	常徳寺	1930				
18 日	日	清見	了因寺	19:00				
		清見	西光寺	19:30				

日	曜日	組	会 所	時間			
19日	月	荘白川	浄楽寺	19:30			
22 日	木	荘白川	敬勝寺	19:00			
		荘白川	法蓮寺	10:00			
		高山 2	誓願寺	13:30			
24 日	土	清見	一念寺	19:30			
24 🗖		清見	了徳寺	19:00			
		朝高	円城寺	13:30			
		吉城	宝林寺	14:00			
		朝高	寳蓮寺	13:30			
		清見	蓮徳寺	13:30			
25 日	日	高山 2	圓徳寺	10:00			
20 🗖		朝高	長円寺	10:00			
			及口寸	13:30			
		高山1	瓜巣同行	14:00			
26 日	月	荘白川	明善寺	19:00			
28 日	水	水 高山1 専念寺		19:00			
	±	朝高	常照寺	13:30			
31 日		清見	楢谷寺	14:00			
31 11		清見	弘誓寺	19:00			
		荘白川	宝蔵寺	13:00			
	9月						
1日	П	吉城	南春寺	14:00			
3 日	月	清見	長林寺	19:00			
4 日	水	吉城	浄永寺	13:00			
4 [高山 2	了心寺	19:30			
5 日	木	清見	西正寺	19:00			
3 11	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	吉城	願徳寺	13:30			

日	曜日	組	会 所	時間		
7 日	+	清見	満成寺	19:00		
/ 🗆	土	吉城	聖圓寺	14:00		
۰		吉城	浄慶寺	13:30		
8日	日	荘白川	蓮勝寺	13:00		
11日	水	高山1	不遠寺	13:30		
15 🗆		高山 2	還来寺	13:30		
15日	日	高山 2	淨覺寺(山三)	13:30		
20 日	金	高山 1	蓮乗寺	13:30		
		荘白川	浄念寺	13:30		
22 日	日	荘白川	遊浄寺	18:00		
		清見	恵林寺	14:00		
23 日	月	吉城	西念寺	13:30		
29 日	29 日 日 高山		隨縁寺	13:30		
		10)月			
12 日	土	高山 2	宝円寺	13:30		
		高山 1	円龍寺			
26 日	日 土 荘白川 了宗寺		了宗寺	10:00		
		11	月			
10 日	П	高山 2	浄願寺	13:30		
13 日	水	高山1	了泉寺	11:00		
		高山 2	東等寺			
2025年 1 月						
		高山1	称讃寺			
6月						
		高山 2	願生寺			
※5月27日現在で、届け出があった会所のみ掲載。						

飛騨御坊ホームページ『ひだご坊一口法話』 6月

伊達 俊幸氏(高山1組稱讃寺住職) 小原 宗成氏(高山1組圓龍寺住職)



※印刷したものの郵送をご希望の方は、教務支所までご一報ください。

女性聞法会·佐奈姫忌法要

女性聞法会 6月25日(火) 13:00~ 会場:高山別院本堂 「あみださん? あみださんって?」 講師:不破英明氏(大垣教区圓龍寺)

佐奈姫忌法要 6月26日(水) 13:30~ 会場:松本公民館

飛騨御坊真宗教化センター・高山別院 2024年6月行事予定

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区・組	会 場
1	土			
2	日			
3	月	13:00 15:00	別 三日の御坊 法話:内記 洸氏(徃還寺副住職) 教 両地区育成部会正副幹事会	本堂 研修室
4	火			
5	水	7:00	別 半日華	
6	木			
7	金	14:00	セ 解放推進協議会輪読会	センター室
8	土			
9				
10	月	13:30	乜 企画会議	研修室
11	火	13:00	別 大谷婦人会定例 法話:三島輪番	御坊会館
12	水			
13	木	7:00 13:30 14:00	別前住上人ご命日組高山2組組会教解放推進協議会総会	本堂 研修室 1階Mルーム (WEB)
14	金	19:00	組 益田組真宗公開講座	JA 葬祭センター萩原
15	土	7:00	別半日華	
16	日	13:00	別納骨経	本堂
17	月	10:30 13:30 14:00	教 教区坊守会役員会 別 学場委員会	岐阜高山教務所 2階和室 研修室

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区・組	会 場
18	火	13:30	組 高山2組坊守会	研修室
19	水	13:30	教 高山支部坊守会役員会	研修室
20	木			
21	金	15:00	セ センター総会	御坊会館
22	Ħ			
23	日			
24	月			
25	火	7:00 13:30	別 半日華 教 女性研修会	本堂
26	水	13:30 19:00	別 佐奈姫忌 教 教化研究所	墓所・公民館 研修室
27	木	13:00	別 親鸞聖人御逮夜	本堂
28	金	13:00 14:00	別 親鸞聖人御命日 法話:江馬雅臣氏(賢誓寺住職) 教 教区教化委員会	本堂 研修室 (WEB)
29	±			
30	日			

2024年7月 ※中旬までの掲載とし、定例行事は省きます。

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院
8	月	13:30	教 坊守会高山支部総会	12	金	14:00	
8	月	15:00	別 院議会通常会	12	金	19:00	乜 吉城組企画会議懇談会
11	木	19:00	組 高山 2 組組会	18	木	14:00	組 高山 1 組企画会議懇談会